



# Business Report

2018年3月期 株主通信  
2017年4月1日▶2018年3月31日

トップメッセージ

第12次中期経営計画(MP-12)初年度は、  
売上高・営業利益・経常利益において  
過去最高を更新

**特集** “香りでごまかさない無香料のデオドラント”で  
40才からのニオイ対策

ルシードニオイケアシリーズ

90<sup>th</sup> Connecting and Expanding  
the Human-Oriented  
MANDOM WORLD



# To Our Shareholders

株主の皆さまへ

## 第12次中期経営計画(MP-12)初年度は、売上高・営業利益・経常利益において過去最高を更新

株主の皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

2018年3月期は、増収増益となり、売上高・営業利益・経常利益において過去最高を更新し、当初計画を超えて着地いたしました。売上高につきましては、日本では「ギャツビー」の夏シーズン品の苦戦が影響したものの、ミドル男性向けブランドである「ルシード」が順調に実績を拡大したのに加え、女性ブランドの「ビフェスタ」、「バリアリペア」が好調に推移しました。インドネシアにおきましては、実績を拡大してきた「ギャツビー」の「スタイリングポマード」が好調を維持。女性コスメティックブランドの「ピクシー」も若年層をターゲットとした「リップクリーム」がアイテム追加もあり実績を拡大したため、堅調に推移しました。海外その他は、全体として「ビフェスタ」が好調に推移しました。

利益面では、主に日本とインドネシアにおける増収効果により、増益となりました。

## 第12次中期経営計画(MP-12)進捗状況について

第12次中期経営計画(MP-12)は、「VISION2027」実現のための企業基盤整備期」として位置付け、「カテゴリー戦略の推進とブランド価値向上の徹底」、

「インドネシアを中核にした海外事業の成長性向上」、「グループオペレーション体制の構築と単位あたり生産性の向上」を基本方針として、来るべき人口ボーナス期にアジアの成長と共に当社グループも飛躍的に成長するための様々な取り組みをスタートしております。

経営のグローバル化と理念経営を進めていく上で、最も大切で一番初めに着手すべき事項は、グループ社員全員への理念浸透と考え、2018年3月期では1年間かけてグローバル全社員対象の理念教育を実施しました。理念とビジョンの「語り本」とも言うべき「BRIEFING BOOK」を日本語をはじめとした8つの言語で作成し、マンダムグループ全社員が「理念」、「ビジョン」という共通言語で共通の使命感を胸に刻むことができました。今後も継続して理念浸透のための働きかけは行ってまいります。

また、「人間系」企業として、「人が喜ぶ姿を思い描く(想像)」、「人に役立つ価値を生み出す(創造)」のために、大阪本社と東京に分散していたマーケティング機能を、東京・青山に集約しました。当社の強み、特長の1つであるマーケティング力をさらに強化し、将来に向けて中長期的な当社の企業価値向上に貢献する拠点づくりと考えております。

本年度も引き続き企業基盤の整備を進めつつ、売上高・利益の安定的、かつ堅実な成長を図っていきたいと考えております。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

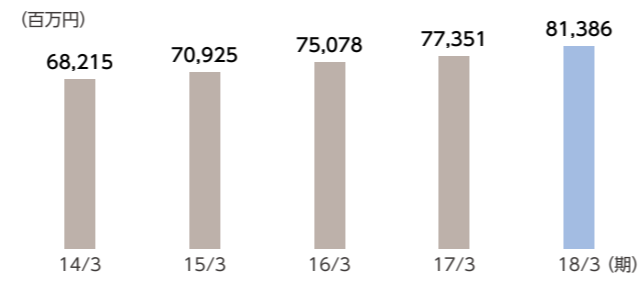


代表取締役 社長執行役員  
にしむら もとのぶ  
西村 元延

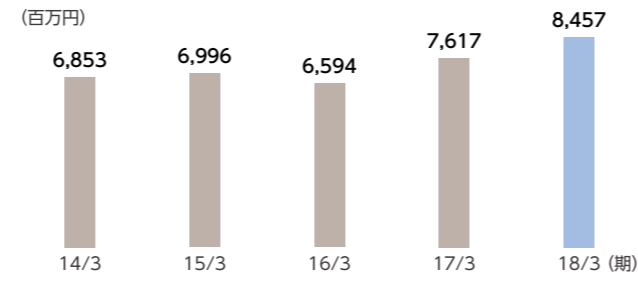
# Financial Highlights

2018年3月期決算ハイライト

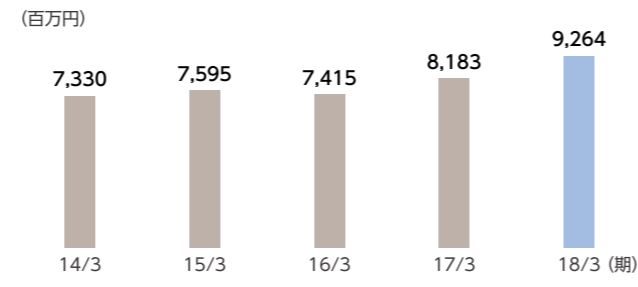
**売上高 813億86百万円** 前期比 5.2%増



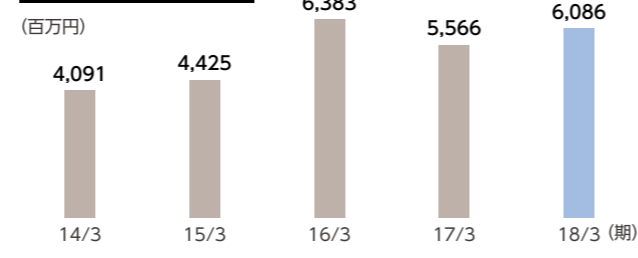
**営業利益 84億57百万円** 前期比 11.0%増



**経常利益 92億64百万円** 前期比 13.2%増



**親会社株主に帰属する当期純利益 60億86百万円** 前期比 9.4%増



連結貸借対照表 (単位: 百万円)

科目	前期末 (2017年3月31日)	当期末 (2018年3月31日)
流動資産	54,130	59,247
固定資産	29,704	33,947
資産合計	83,835	93,195
流動負債	10,177	11,755
固定負債	4,067	5,690
負債合計	14,245	17,445
純資産合計	69,590	75,749
負債純資産合計	83,835	93,195

**Point**

**資産(93億59百万円増加)**  
主に有価証券や投資有価証券が増加したこと等により93億59百万円の増加となりました。

**負債(32億円増加)**  
主に未払金や固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が増加したこと等により32億円の増加となりました。

**純資産(61億59百万円増加)**  
主に利益剰余金が増加したことにより61億59百万円の増加となりました。

所在地別売上高・営業利益の概況

**日本**

●売上高  
**477億39百万円** 前期比 3.9%増

●営業利益  
**55億25百万円** 前期比 8.8%増

売上高は、「ビフェスタ」や「バリアリペア」の好調により増収となりました。営業利益は、増収効果等により増益となりました。

**インドネシア**

●売上高  
**196億16百万円** 前期比 7.1%増

●営業利益  
**11億81百万円** 前期比 27.7%増

売上高は、インドネシア国内において「ギャツビー」が好調に推移し増収となりました。営業利益は、増収効果や効率的なマーケティング活動に伴う販売費の減少により増益となりました。

**海外その他**

●売上高  
**140億30百万円** 前期比 7.3%増

●営業利益  
**17億50百万円** 前期比 8.4%増

売上高は、各国総じて概ね堅調に推移し増収となりました。営業利益は、販売費の増加があったものの増収効果により増益となりました。

事業別売上高の概況

**男性事業**

主なブランド: ギャツビー、ルシード

**511億47百万円** 前期比 2.8%増

インドネシアの「ギャツビー」が好調に推移しました。国内の「ルシード」が好調に推移しました。

**女性事業**

主なブランド: ビフェスタ、ピクシー、ルシードエル、ピュセル

**230億83百万円** 前期比 17.5%増

「ビフェスタ」が国内外ともに好調に推移しました。インドネシアの「ピクシー」が好調に推移しました。国内の「バリアリペア」が好調に推移しました。

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

# Topics

トピックス

## アジア全体で好調なポマードに新たなアイテム追加でスタイル提案幅を拡大

サイドを刈り上げてオールバックや7:3に分けてタイトにまとめる「パーバースタイル(スリックバックスタイル)」がアジア全体でのトレンドスタイルになっています。スリックバックスタイルに対応するヘアスタイリング剤としてポマードが多くの生活者から受け入れられており、ギャツビーブランドからポマードを各国に水平展開することで、順調に市場を拡大しています。2017年はなりたいヘアスタイルに合わせて提案できるようにアイテムを追加。引き続きアジア生活者のトレンドスタイルにマッチした商品の提供を通じてお役立ちをしていきます。



<ギャツビー スタイリングポマード> (インドネシア市場向け)

## ルシードが好調を維持。スキンケアシリーズのCMが好感度No.1を獲得

「ルシード 薬用トータルケア乳液」のテレビCM「動違ひ篇」がCM総合研究所が実施しているCM好感度調査で2017年11月度の化粧品業類において、作品別CM好感度No.1を獲得しました。TVCMを通じた認知拡大効果もあり、ルシードのスキンケアシリーズは好調に推移しています。こちらのCMはルシードブランドサイトでもご覧いただけますので、ぜひご確認ください。



[CM総合研究所調べ]  
調査期間: 2017年10月20日~2017年11月19日、東京キー5局  
調査対象: 関東1都6県3,000人(4日+19日実査: 1,500人)

## ビフェスタが引き続き国内外で好調。特にアイメイクアップリムーバーとクレンジングシートが実績をけん引

日本、海外共に高い評価をいただいているビフェスタのクレンジングシリーズが好調を維持。特にポイントメイク落としである「アイメイクアップリムーバー」や、「クレンジングシート」が大きく伸長し、ブランド全体の成長をけん引しています。日本国内でのポイントメイク落とし市場ではシェアNo.1であり、クレンジングシート市場でも順調にシェアを拡大しており、中国においても大手小売チェーン店への導入が進むなど、今後もさらなる市場シェア獲得が期待できます。



<ビフェスタシリーズ>

## 訪日観光客の増加に伴い、インバウンド実績も拡大

2017年1年間の訪日観光客数は2,800万人を超え、年々拡大しています。中国人を中心とした多くの訪日観光客が化粧品を購入されており、当社も「バリアリペア シートマスク」を中心に「ビフェスタ」などの女性用商品がインバウンドの影響を受けて実績を拡大しています。インバウンドについては、対象商品を海外に水平展開するなど、訪日観光客の方が自国に帰った後も、継続して商品を購入していただけるような取り組みを実施していきます。



<バリアリペア シートマスク>

## 福岡工場内に新生産棟を建設し、生産能力を1.6倍に

国内唯一の生産拠点である福岡工場は、高品質な製品づくりだけでなく、グループの生産拠点に対しての技術革新支援や人材育成支援といった役割を担っています。「VISION2027」にふさわしい生産拠点へと生まれ変わらせるために、福岡工場の敷地内に新生産棟を建設し、生産能力を1.6倍に拡大します。また、安全性・品質・生産性の向上や労働環境のさらなる改善を図るだけでなく、化粧品工場としての新たな価値をプラスすることで「ひと・環境にやさしく、未来を創造する工場」を目指します。



# Special Contents **特集**

## “香りでごまかさな 無香料のデオドラント”で 40才からのニオイ対策

**LUCIDO** ルシードニオイケアシリーズ



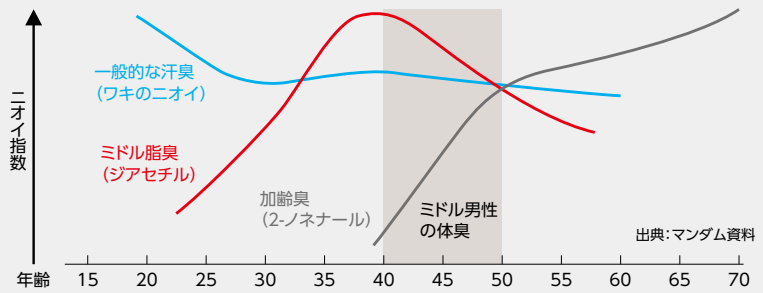
### 独自の研究で発見した「ミドル脂臭」※ケアで市場シェアを拡大

2013年、マンダムは独自の研究によって、加齢臭より前に気になりはじめる30～40才代男性特有の第3のニオイ「ミドル脂臭」を発見しました。以降、「汗臭」・「加齢臭」だけでなく、「ミドル脂臭」までの集中ケアを、香りでごまかさな無香料のデオドラントシリーズとして、薬用スカルプシャンプーや薬用ボディシャンプーを中心に、様々な商品・サービスを提案し、ミドル男性を清潔に保つことにお役立ちをしてきました。

近年、対人意識が高く、身だしなみと自分なりのおしゃれを心がけるミドル男性が増えるなか、同時にニオイケア意識も高まっており、ニオイケア市場は年々拡大しています。その中でルシードも順調に市場シェアを拡大し、ブランド全体としても2桁成長を続けています。

※ミドル男性のアブラっぽい汗のニオイ

### ●40代は、3種のニオイが混じり合う人生の中で最も体臭が発生しやすい時期といえます。



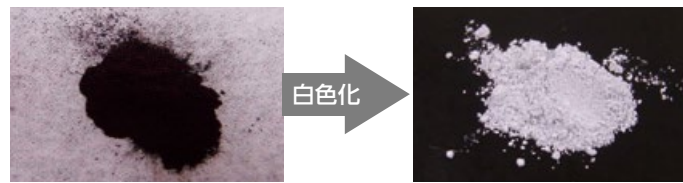
### 業界初「白色活性炭」配合の新技术で、頑固なニオイの原因となる汗・皮脂を吸着!

男性のニオイケア市場は好調に推移していますが、なかでも直塗りデオドラント市場は前年比148%と大きく伸長※1しており、購入者は40代が最も多くなっています※2。40代は加齢による自身のニオイの変化を感じやすい年代であり、しっかりとニオイ対策をしたいと考えています。

2018年春に発売されたルシードの薬用デオドラントシリーズは、マンダム独自の男性体臭研究から生まれました。ニオイの元になる汗・皮脂の吸着力に優れる活性炭に着目し、黒くて肌に直接塗ることができなかった活性炭を、特殊技術により白色化することに成功。この「白色活性炭」を採用することで、活性炭を肌に留まらせ、ニオイの元になる汗・皮脂をしっかり吸着させることを実現しました。さらに、殺菌成分と制汗成分のW配合で、ニオイ菌と汗を抑えて、長時間ニオイを防ぎます。今後もルシードは、ミドル男性のカラダの変化がもたらす「悩み」に応えるブランドとして、商品・サービスを提案していきます。

※1 2016年・2017年 各年4月～9月/マンダム算出市場データ

※2 2016年4月～2017年3月/マンダム調べ



特に汗・皮脂の吸着に優れた活性炭を開発。

デオドラント剤への応用が可能に。

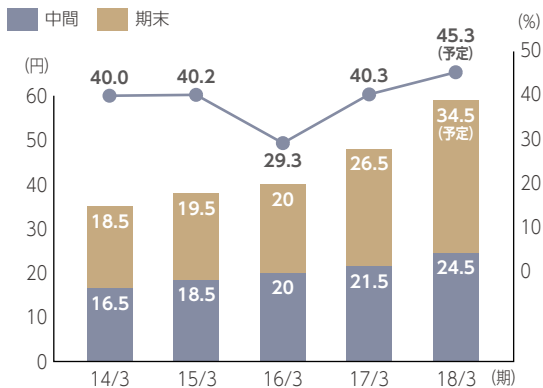
## 株主還元の基本方針

### 配当に関して

### 特別な要素を除いた連結ベースでの配当性向40%以上の継続

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要政策として位置付け、中長期的な事業拡大、新規事業開拓および企業リスクのための内部留保に配慮しつつ、配当金による株主還元を優先的に実施することを基本方針としております。配当金に関する数値目標としましては、特別な要素を除いた連結ベースでの「配当性向40%以上」としております。

### 配当金と配当性向の推移



※当社は2017年10月1日を効力発生日として、1:2の株式分割を実施しており、上記グラフの数値はすべて株式分割の影響を考慮した数値となっております

### 株主優待について

### 5,000円相当の当社商品詰め合わせをお届け

当社は、株主の皆さまに対する利益還元の一環として、株主優待を行っております。100株以上の株式をご所有(3月31日現在)の皆さまに5,000円相当の当社商品詰め合わせを、6月初旬にお届けしております。当社をより身近に感じていただくために、優待品は当社のお奨めする商品、新製品を中心に選定しております。

### ■2018年実施株主優待詰め合わせ



※株主優待の内容および対象につきましては、2017年10月1日株式分割後においても変更はありません

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月開催  
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
 期末配当金 毎年3月31日  
 中間配当金 毎年9月30日

「そのほか、必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日」

単元株式数 100株  
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 および特別口座 三井住友信託銀行株式会社  
 の口座管理機関  
 郵便物送付先 〒168-0063  
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 電話照会先 ☎0120-782-031

※詳細は、当社サイトをご確認ください  
 URL <https://www.mandom.co.jp/ir/src/stockinfo.html>

## 会社概要

[2018年3月31日現在]

社名 株式会社マンダム  
 本社 大阪市中央区十二軒町5番12号  
 設立 1927年12月23日  
 資本金 11,394,817,459円  
 従業員 574名 (連結2,694名)  
 事業内容 化粧品、香水の製造および販売、  
 医薬部外品の製造および販売

## 株式会社マンダム IR室

〒540-8530 大阪市中央区十二軒町5番12号  
 TEL:06-6767-5020 FAX:06-6767-5044  
 株式会社マンダムはISO14001(福崎工場)を認証取得しています。

## IRメール配信サービス

当社のIR・会社情報をタイムリーにお知らせしています。  
 〈会員登録はこちら〉

マンダム IR 情報

